

國際經濟週報

新 聞 聯 合 社 發 行

261 (No. 443)

昭和三年七月廿一日發行

第七廿號

第九卷

(大正九年十月九日第三種郵便物認可)

國際的に觀た金解禁問題

爲替相場の回復よりも 其の安定に重心を置く

最早此の邊で金の輸出禁止を解いて、最も早くもよからうと云ふ議論が近頃我が國で俄に有力となつて來た。それ故に國際の見地から此の問題に對し少しく解説を試みて見やう

金本位復歸

金の輸出を自由にする事、金貨の鑄造を自由にする事、紙幣の兌換を自由にする事、金貨の流通を自由にする事、斯うした事が全部立派に出来なくては完全に金本位に復歸したとは言はれない。ヨーロッパ諸國は次の通りそれぞれ金本位に復歸したとは云ふものゝ、孰れも制限附の金本位復歸である。戦前の如き金の自由市場は未だ恢復されては居らない。

スウェーデン	一九二四年四月一日
ドイツ	一九二四年十月十一日
イギリス	一九二五年四月二十八日
オランダ	一九二五年四月二十八日
フィンランド	一九二六年一月一日
ベルギー	一九二六年十月二十五日
ハンガリー	一九二七年一月一日
デンマーク	一九二七年一月七日
スウェーデン	一九二七年二月八日
イタリア	一九二七年十二月廿二日
ノールウエー	一九二八年五月一日
ギリシア	一九二八年五月十二日
フランス	一九二八年六月二十五日

佛英の實例

フランスも愈々金の輸出禁止を解き、兌換を開始したが、これは英米とは違つてフランスを現在の相

(本號所掲の電報は昭和三年七月一日より七日迄に發信のもの)

場て安定させるのである。従つてもよからうと云ふ議論が近頃我が國で俄に有力となつて來た。それ故に國際の見地から此の問題に對し少しく解説を試みて見やう

金貨と換へてくれと云つても駄目なのである。唯紙幣を渡してくれるだけである。又兌換も自由ではない。イングランド銀行へ紙幣を持つて行つて金貨と換へてくれと言つても換へてはくれない。四百オンスの金塊と換へてくれるだけである。四百オンスと云へば一萬五千圓程の金額になる。それ以下は兌換せぬのである。従つて金貨は一般に流通して居らない。戦前イギリス人はズボンのポケットに金貨をぶかに入れて好い音をさせて居たものである。今日では金貨の代りに政府發行の「ポンド」紙幣、十シル紙幣が通用して居る。我が國が大正六年九月十三日に出した大藏省令は大體イギリスの法規に倣つて作つたものであるから解禁の際にも矢張りイギリスと同じやうな制限をつけるであらう。

安定の一路

金貨と換へてくれと云つても駄目なのである。唯紙幣を渡してくれるだけである。又兌換も自由ではない。イングランド銀行へ紙幣を持つて行つて金貨と換へてくれと言つても換へてはくれない。四百オンスの金塊と換へてくれるだけである。四百オンスと云へば一萬五千圓程の金額になる。それ以下は兌換せぬのである。従つて金貨は一般に流通して居らない。戦前イギリス人はズボンのポケットに金貨をぶかに入れて好い音をさせて居たものである。今日では金貨の代りに政府發行の「ポンド」紙幣、十シル紙幣が通用して居る。我が國が大正六年九月十三日に出した大藏省令は大體イギリスの法規に倣つて作つたものであるから解禁の際にも矢張りイギリスと同じやうな制限をつけるであらう。

自由通商條約の保留條項討議

ジュネーヴに於て會議を再開す

ジュネーヴ 七月六日(金) 目下當地に開催中の輸出入禁止制限撤廢會議は本日一九二七年十一月の會議で決定された條約施行に關する條件を可決した。この條件は次の如くである。即ち右條約は少くとも英、米、獨、佛、伊、日を含む十八ヶ國が一九二九年九月三十日まで批准し、又は該條約に對する賛成を聲明するを要するといふのである。

本日の輸出入禁止制限撤廢會議に於て米輸入の禁止又は制限が問題となり、インド事務局のリンダゼー氏はインド米の日本輸入がシ

(毎週一回土曜日發行・毎號十頁)

本號索引

▲金解禁問題に就て
▲六月日英米物價指數
▲六月日英米物價指數
▲六月日英米物價指數

米國	六月中の銀塊輸出高	▲六月日英米物價指數
歐洲	五月末迄砂糖消費高	▲六月日英米物價指數
英國	六月中の棉花取引取高	▲六月日英米物價指數
獨逸	六月中の棉花取引取高	▲六月日英米物價指數
露國	六月中の棉花取引取高	▲六月日英米物價指數
馬來	六月中の棉花取引取高	▲六月日英米物價指數
爪哇	六月中の棉花取引取高	▲六月日英米物價指數
支那	六月中の棉花取引取高	▲六月日英米物價指數
世界	六月中の棉花取引取高	▲六月日英米物價指數

上半期總索引目錄

本號附録として贈呈

A4
8

米國經濟界

○無電網計畫

ラチオ・コーポレー
シヨンは新機械註文

ニユーヨーク 七月五日(木)

ニユーヨークのウォール街に傳へられる所によればアメリカン電信電話會社とラチオ・コーポレーシヨン・オブ・アメリカ社と提携してアメリカ國內主要都市を無線電信電話で聯絡する計畫を企て、その新無線電信通信は今後一ケ年以内に事務の開始を見る見込みである、而してこの新無線通信の裝置は既に世界の無線通信界に革命を齎したマルコニー式のビーム式に基くものと傳へられてゐる。この計畫の爲めラチオ・コーポレーシヨンでは既に新機械の註文を發したとの事であるが、銀行筋の消息によれば新機械は同一波長で千回線以上にも當り現在の有線電話通信よりは頗る安く且つ暴風雨等の被害を除去することが出来るものである。

○六月中の米國手形交換高

ニユーヨーク 七月七日(土)

ファイナンシャル・クロニクル誌調査、六月中のアメリカ手形交換高は左の通りである。

全アメリカ	五、二八〇、〇〇〇、〇〇〇
内ニユーヨーク	三、七〇〇、〇〇〇、〇〇〇
過去十ヶ年比較(單位百萬ドル)	
六月	一、九一八、〇〇〇
一月以降累計	一、九一八、〇〇〇
一九一八年	一、九一八、〇〇〇
一九一九年	一、九一八、〇〇〇
二〇〇〇年	一、九一八、〇〇〇
二〇〇一年	一、九一八、〇〇〇
二〇〇二年	一、九一八、〇〇〇
二〇〇三年	一、九一八、〇〇〇

二四年	三、九〇七	三、九〇七
二五年	四、〇〇七	三、九〇七
二六年	四、〇〇〇	三、九〇七
二七年	四、〇〇〇	三、九〇七
二八年	四、〇〇〇	三、九〇七
△最近十二ヶ月々計(單位同)		
全アメリカ内ニユーヨーク		
昨年七月	四、〇〇〇	三、九〇七
八月	四、〇〇〇	三、九〇七
九月	四、〇〇〇	三、九〇七
十月	四、〇〇〇	三、九〇七
十一月	四、〇〇〇	三、九〇七
十二月	四、〇〇〇	三、九〇七
本年一月	四、〇〇〇	三、九〇七
二月	四、〇〇〇	三、九〇七
三月	四、〇〇〇	三、九〇七
四月	四、〇〇〇	三、九〇七
五月	四、〇〇〇	三、九〇七
六月	四、〇〇〇	三、九〇七

株式及債券

紐育株式市況

ニユーヨーク 七月二日(月)

本日のニユーヨーク株式市場は急落を演じた。これはコール・マネーが一割といふ一九二〇年以來の高率に上つた結果である。一流工業株は一ドル乃至五ドル方下落し多數の特殊株も六ドル乃至十五ドル方崩落した。

▲金融梗塞一段落▼

ニユーヨーク 七月七日(土)

季節的金融引締りは豫期されてゐたもの、二日に至りコール・マネーが突然一割と云ふ一九二〇年以來の高率を出現したのには流石のウォール街も一驚を喫した。先頃來コールが騰る度毎に株式市場では賣物が殺到した。然しそれにも拘らず市場は驚くべき堅實性を維持してゐた。一方ニユーヨークの金利高を狙つてアメリカ内地及び諸外國から流れ込んだ資金は

一億ドル以上と見積られる。この事は直に金融市場に應えてコールは五分に激落した。金融梗塞一段落と共に株式市場は再び上げ足に轉じ、主力株を首め多數の株式は著しく急騰した。空賣り筋の買埋めが出た事は大きな強氣材料であるが、又財政省當局が目先き金融引締みを豫測してゐるこの情報にワシントンより傳はつた事も強人氣の回復を助ける上に大に與つて力があつた。株式仲買人貸付高は今週は一億四千八百萬ドルの増加を示した。

○六月中の株式及債券出來高

ニユーヨーク 七月二日(月)

ニユーヨーク株式取引所に於ける六月中の株式取引出來高は六千三百七十四萬株で又債券取引出來高は二億六千〇二萬ドルである。これを過去十二ヶ年の同期及び最近十二ヶ月と比較すれば左の如くである。

一九一七年	一、九一七	一、九一七
一九一八年	一、九一七	一、九一七
一九一九年	一、九一七	一、九一七
二〇〇〇年	一、九一七	一、九一七
二〇〇一年	一、九一七	一、九一七
二〇〇二年	一、九一七	一、九一七
二〇〇三年	一、九一七	一、九一七
二〇〇四年	一、九一七	一、九一七
二〇〇五年	一、九一七	一、九一七
二〇〇六年	一、九一七	一、九一七
二〇〇七年	一、九一七	一、九一七
△最近十二ヶ月々計		
昨年七月	三、九〇七	三、九〇七
八月	三、九〇七	三、九〇七
九月	三、九〇七	三、九〇七
十月	三、九〇七	三、九〇七
十一月	三、九〇七	三、九〇七
十二月	三、九〇七	三、九〇七
本年一月	三、九〇七	三、九〇七
二月	三、九〇七	三、九〇七
三月	三、九〇七	三、九〇七
四月	三、九〇七	三、九〇七
五月	三、九〇七	三、九〇七
六月	三、九〇七	三、九〇七

ニユーヨークのコール・マネー市場

株式取引所場内にあつて活躍

◆ニユーヨークのコール・マネーは七月二日一割と云ふ一九二〇年以來の高率を現はれ株式市場に大きなショックを與へた。尤もこの昂騰はその環境より生じた一時的現象であらうが、何しろ金に喰つてゐる筈のウォール街が一割と云ふコールと呼ばれた事は一寸面白い現象である。

一九一七年	一、九一七	一、九一七
一九一八年	一、九一七	一、九一七
一九一九年	一、九一七	一、九一七
二〇〇〇年	一、九一七	一、九一七
二〇〇一年	一、九一七	一、九一七
二〇〇二年	一、九一七	一、九一七
二〇〇三年	一、九一七	一、九一七
二〇〇四年	一、九一七	一、九一七
二〇〇五年	一、九一七	一、九一七
二〇〇六年	一、九一七	一、九一七
二〇〇七年	一、九一七	一、九一七
△最近十二ヶ月々計		
昨年七月	三、九〇七	三、九〇七
八月	三、九〇七	三、九〇七
九月	三、九〇七	三、九〇七
十月	三、九〇七	三、九〇七
十一月	三、九〇七	三、九〇七
十二月	三、九〇七	三、九〇七
本年一月	三、九〇七	三、九〇七
二月	三、九〇七	三、九〇七
三月	三、九〇七	三、九〇七
四月	三、九〇七	三、九〇七
五月	三、九〇七	三、九〇七
六月	三、九〇七	三、九〇七

◆さてどんな風にしてコール・マネーの取引を行ふかと云ふに取引所の場内にマネー・デスク(Money Desk)と云ふものを設けこれを利用する。マネー・デスクの書記はこゝで資金の需要供給を一々記録するのである。先づ場が開くと銀行のブローカー、即ち貸し手のブローカーがこゝへやつて来る。彼等はいくらいくらの金をいくらくらの利息で貸してもよいと云ふ命令を銀行の首腦者から授かつて来る。銀行の首腦者は彼等の貸し得る金額及び利息を主としてその朝通告される前日の帳尻を見て決定するのである。そこでこの命令を含んだブローカーはマネー・デスクへ来て、その書記にその貸し得る金額及び利息を申告する。尤もこの利息は一定してゐるものもあるが、又市場のレートで貸すと云ふ場合もある。かくしてコール・マネー市場に於ける資金の供給が判る譯で、書記はその金額、利息及びブローカーの名前を一々記帳する。

◆市場が開けると今度は借り手主として株式仲買人のブローカーがマネー・デスクへ来てコールの金額及び利息を聞きに来る。而してその條件が不満な時、例へば利息が高過ぎる等と云ふ時にはマネー・デスクの書記にいくらくの利息ならいくらくの金を借りると云ふ事を云ひ置く。又條件が満足ならばその貸し手のブローカーの名前を聞いてこれ等の貸し手一敢て一人に限らず幾人でも一を捜し出す。マネー・デスクの書記は決して貸借契約に立入るものではなく、單に貸し手及び借り手にインフォメーションを與へればそれでその仕事は終つてゐるのである。貸借契約は双方のブローカーの仕事で借り手は貸し手が見つかるればこれを捉へてその借らんと欲する金額及びその支拂はんとする利息を言ひ、双方承知ならばそこで手を打つ。

◆かくてその日の最初の契約が出来ると同時に最初のマーケット・レートが出来ると、この契約成立と共に孰れか一方はマネー・デスクに報告し、マネー・デスクの書記は背後の壁の「マーケット・レート」と書いた欄にそのレートを記載する。一日の内に幾度も變つたレートで契約が出来ればその度毎に舊いものと新しいものとを書き換えるのである。それと共に貸し手のブローカーは自己の銀行に報告し、借り手のブローカーはそのオフィスに報告する。此報告はメモを用ひ別にサインしない。仕事はこれで終る。現金の授受は借り手の店が證券擔保を提供し貸し手は現金を交付するが、これはブローカーの與り知らぬ所である又コールの取立ても銀行と借り手の間に行はれブローカーは關知しない。

場相物金

Table of gold and silver market prices. Columns include dates (July 1-7), categories (London, New York, etc.), and prices for various metals like gold, silver, and copper.

場相替爲國外

Table of international exchange rates. Columns include dates (July 1-7), locations (London, New York, etc.), and exchange rates for various currencies.

場相債社公

Table of public company bond market prices. Columns include dates (July 1-7), company names, and bond prices.

場相式株

Table of stock market prices. Columns include dates (July 1-7), company names, and stock prices.

銅氣電育紐

Table of prices for New York Copper, Gas, and Electricity.

他賣定公社出輸國米

Table of prices for rice exports from various companies.

ル一ホガシ

Table of prices for 'Ruhoshiki' (likely a type of cloth or paper).

昭和三年七月一日 七日發信

產特連大

七 月 限
七 六 五 四 三 二
日 日 日 日 日 日
土 金 木 水 火 月

Table with columns for '豆' (beans) and '粕' (meal) prices for various months (July, August, September, October, November, December).

Table with columns for '豆' (beans) and '大' (large) prices for various months.

Table with columns for '油' (oil) and '豆' (beans) prices for various months.

Table with columns for '銀' (silver) prices for various months.

Table with columns for '粉麥小海上' (small sea flour) prices for various months.

Table with columns for '米期阪大' (large Osaka rice) prices for various months.

場相麥小

七 月 限
七 六 五 四 三 二
日 日 日 日 日 日
土 金 木 水 火 月

Table with columns for '古俄市' (old Russian market) prices for various months.

Table with columns for 'ルトヤシ' (Lutya) prices for various months.

Table with columns for 'ドンラトーボ' (Donratob) prices for various months.

Table with columns for 'グツベニイウ' (Gutbeniyou) prices for various months.

Table with columns for 'アツシエル建' (Atsushieru) prices for various months.

Table with columns for 'ルーブアヴリ' (Rubavri) prices for various months.

Table with columns for 'シルボルメ' (Silboru) prices for various months.

場相護護

七 月 限
七 六 五 四 三 二
日 日 日 日 日 日
土 金 木 水 火 月

Table with columns for '敦倫' (Tunlun) prices for various months.

Table with columns for '新嘉坡' (Singapore) prices for various months.

Table with columns for '場相脂油' (oil market) prices for various months.

Table with columns for '敦倫' (Tunlun) prices for various months.

Table with columns for '仁麻亞敦倫' (Nimadenlun) prices for various months.

Table with columns for '袋麻陀谷甲' (Bagmadogaku) prices for various months.

Table with columns for '鐵筋' (iron bars) and '青筋' (green bars) prices for various months.

場相糖砂

七 月 限
七 六 五 四 三 二
日 日 日 日 日 日
土 金 木 水 火 月

Table with columns for '育紐' (Yuni) prices for various months.

Table with columns for '敦倫' (Tunlun) prices for various months.

Table with columns for 'ヤバラス' (Yabaras) prices for various months.

Table with columns for '直渡' (Direct) prices for various months.

Table with columns for '大阪' (Osaka) prices for various months.

Table with columns for '大阪' (Osaka) prices for various months.

Table with columns for '大阪' (Osaka) prices for various months.

場相絲生

七 月 限
七 六 五 四 三 二
日 日 日 日 日 日
土 金 木 水 火 月

Table with columns for '育紐' (Yuni) prices for various months.

Table with columns for '濱横' (Hamayoshi) prices for various months.

Table with columns for 'ンヨリ' (Nyori) prices for various months.

Table with columns for '場相絲綿' (Silk market) prices for various months.

Table with columns for '海上' (Sea) prices for various months.

Table with columns for '大阪' (Osaka) prices for various months.

Table with columns for '大阪' (Osaka) prices for various months.

場相花棉

七 月 限
七 六 五 四 三 二
日 日 日 日 日 日
土 金 木 水 火 月

Table with columns for '育紐' (Yuni) prices for various months.

Table with columns for 'ルーブアヴリ' (Rubavri) prices for various months.

Table with columns for '山歴亞' (Yamari) prices for various months.

Table with columns for '買孟' (Buy Meng) prices for various months.

Table with columns for '大阪' (Osaka) prices for various months.

Table with columns for '大阪' (Osaka) prices for various months.

Table with columns for '大阪' (Osaka) prices for various months.

(一) 封度建

(一) 封度建

サケル

アシモニ

ベンゴール

オムラ

アローチ

米棉十債 (三十六擔) 建

為替及銀塊

英國為替市況

英米為替は買物が少い。フラン為替は大陸筋の賣物に押されて軟調を呈してゐる。スペインのペセタ為替も下押し氣味である。その他大陸為替の動きは小刻みである。支那為替及び日本為替は無材料である。

米國剩餘金

アメリカ大藏省發表、六月卅日夜半を以て終る一九二七—二八年度の國庫剩餘金は三億九千八百萬ドルである。

(備考) 過去の數字は左の通り。

一九二三年	三〇,〇〇〇,〇〇〇
二四年	五五,〇〇〇,〇〇〇
二五年	二五,〇〇〇,〇〇〇
二六年	三七,〇〇〇,〇〇〇
二七年	六五,〇〇〇,〇〇〇
二八年	三六,〇〇〇,〇〇〇

英蘭銀行金移動週報

△七月四日迄(單位千ポンド)

今週	解禁以來
受入高	八四,二二五
引出高	三三,六六六
差引純流入	五〇,五五九
純流出	二,四四一

(備考) 受入高 引出高 純流入 流出

六月二十日	三三,四〇〇
七月四日	三三,四〇〇

倫敦銀塊市況

今週の銀塊市況に關し著名の銀塊仲買商は左の如く報じてゐる。

△サムエル・モンタギュー商會
氣配は徹頭徹尾頭重であつたが、市場はその割に下げ瀝つてゐる。これは賣物がほんの少量より出なかつた爲めである。インド筋の商内は小口で、而も大部分空賣りの買ひ埋めてあつた。一方支那筋は賣つたり買つたりした。アメリカ筋は概して市場の動きに追隨する方針に出た。

△モーカッタ・ゴールドスミッド商會
今週はインド、支那及びアメリカに休日があつた爲め商内は少量であつた。インド筋は氣乗薄支那筋は買ひよりも賣りに傾いてゐた。アメリカ筋は常に相場が定まつたから後に賣物を出した。尙ほインド及び支那筋が氣乗りして來ぬ限り現在の値頃から大して動く事はあるまい。

△英國金銀塊輸出入額
七月四日迄一週間(單位千ポンド)

輸出	一六
輸入	一六
金塊	一六
銀塊	一六

△本年一月以降金輸出額

本年一月以降	一七,七二五
昨年同月	一八,〇〇〇

△上海銀塊在荷高
上海 七月六日(金)

總在荷高	四,〇〇〇
手支那銀	一,〇〇〇
行手持高	一,〇〇〇

△六月中の銀塊積出高
サンフランシスコ 七月二日(月)

積出高	一〇,〇〇〇
積入高	一〇,〇〇〇

△汽船 Macedonia 號積
ロンドン 七月六日(金)

積出高	一〇,〇〇〇
積入高	一〇,〇〇〇

六月三十日現在(單位十萬ルーピー)

紙幣流通高	一七,七二五
銀塊銀貨	一〇,一〇〇
金塊金貨	二,九七五

△桑港より銀塊積出高
サンフランシスコ 七月六日(金)

積出高	一〇,〇〇〇
積入高	一〇,〇〇〇

△インド政府通貨週報
カルカッタ 七月四日(水)

紙幣流通高	一七,七二五
銀塊銀貨	一〇,一〇〇
金塊金貨	二,九七五

△上海銀塊在荷高
上海 七月六日(金)

總在荷高	四,〇〇〇
手支那銀	一,〇〇〇
行手持高	一,〇〇〇

△最近數週統計(上海在荷高)

七月五日	四,〇〇〇
七月六日	四,〇〇〇

六月廿一日 千兩 本
廿八日 四,〇〇〇
七月五日 四,〇〇〇

米國金物市況

△鋼鐵 製鐵會社は作業を更に縮小してゐると傳へられてゐる。七八、九月積の買物も大して多くなつた。又指圖注文も少い。相場は目先一段安を報ぜられる。

△錫 引弛みを呈してゐる。需要は少い。外國市況軟弱にも拘らず落付いてゐる。商内は可成り出來たが主として七月積に對するものであつた。

△安質母尼 鈍狀
七月二日(月) (ヒツツバーク渡)

鐵(第一號鑄物用)	三弗〇〇仙
鐵(第二號鑄物用)	三弗〇〇仙
鋼(第一號)	三弗〇〇仙
鋼(第二號)	三弗〇〇仙

△六月末主要港金物在荷高
ロンドン 七月二日(月)

總在荷高	四,〇〇〇
手支那銀	一,〇〇〇
行手持高	一,〇〇〇

英國錫 五五
支那錫 一七
其 他 一三

英國金物市況

今週のロンドン金物市場の氣配は頗る區々で強弱何れとも決定しないが週末には相場低落と共にやや落付きを見せて來た。

△錫 市況は依然落付かない。六月中の錫供給總高は豫期の如く減少したが、一向買氣を刺戟するに至らず相場は却つて一段と軟調を呈した。これは消費が充分増加せずして七月中に積出さるべき大量の錫の消化し切れぬかも知れぬとの懸念がある爲めである。

△鉛 市況は大した變化がない。消費は可なり良好であるが供給の方も需要と丁度一杯々々に出でゐるやうである。

△六月末主要港金物在荷高
ロンドン 七月二日(月)

總在荷高	四,〇〇〇
手支那銀	一,〇〇〇
行手持高	一,〇〇〇

英國錫 五五
支那錫 一七
其 他 一三

產業平和會議

右全國產業評議會は労働組合聯合會評議會と雇主側代表者との双方より同数の評議員を任命して定時會合を開き産業及びその進歩に關する廣汎なる諸問題に就き協議し、且又普通の交渉機關で解決不能に陥つた争議の決裂を避ける爲め聯合和解局を組織する權能を附與せんとするものである。尙ほ此の報告は産業平和會議以來初めて可決されたものである。

過般來開催中のイギリス産業平和會議は四日の會議に於て勞資双方代表者の共同提案に係る全國産業評議會設置に關する假報告を可決した。

右全國產業評議會は労働組合聯合會評議會と雇主側代表者との双方より同数の評議員を任命して定時會合を開き産業及びその進歩に關する廣汎なる諸問題に就き協議し、且又普通の交渉機關で解決不能に陥つた争議の決裂を避ける爲め聯合和解局を組織する權能を附與せんとするものである。尙ほ此の報告は産業平和會議以來初めて可決されたものである。

棉花 綿糸布



米國棉花市況

ニューヨーク 七月二日(月)

▲急落▼ 本日のニューヨーク棉花市場は神經過敏の狀を呈し大引間際に至り伸買筋は多量の手仕舞を出し相場を一氣に十ポイント乃至十五ポイント方引落した。これは農務省の害蟲ポール・ウイヴルに關する報告が大引後に發表されるので發表前より之を氣構へたためである。尙ほコール・マネーが一割といふ高率となつたことも賣氣を喰る一原因となつた。

ニューヨーク 七月三日(火)

▲續落▼ 昨二日約三十ポイント方の崩落を見せたニューヨーク棉花相場は本日も亦落潮止まず各限四十五ポイント乃至五十ポイント方下押しした。これは左の原因によるものである。一、棉産地の天候回復し殊に西南部地方では氣温が一般に高い事一、害蟲ポール・ウイヴルに關する政府の報告が別報の如く弱氣的に解せられる事。一、右の諸原因を入れて地場筋の手仕舞ひが出た事。尙ほ市場は最近作柄不良を見越した豫想には餘り動かされなかつてゐる。

▲作柄は例年より遅延▼

ニューヨーク 七月七日(土)

今週のニューヨーク棉花相場は初め崩落した。これは(一)獨立祭休日控えて利喰ひ賣りが出た事、(二)ポール・ウイヴルの發生

が比較的輕微なりこの農務省公報に刺戟されて賣物が散發した事、並びに、(三)南部産地の天候が見直し氣温昂騰せりとの報がある事等に原因する。尤も相場が下つたので實需買ひ及び空賣り買ひ埋めが若干現はれた。而も民間の作柄豫想が概して改善の跡を示さないのに相場はその後引戻した。

○新棉民間豫想及作柄

七月二日(月)

ヒアス商會(作收豫想) 六割八分三厘
サザン棉花會社(作收豫想) 三九〇千俵
六月の天候状態は害蟲ポール・ウイヴルの繁殖に好都合であつた。棉産地から來る報告は殆ど全部これが増殖を傳へて居り、メム

○米國棉花統計

ニューヨーク 七月六日(金)

△ニューヨーク棉花取引所發表(單位千俵)
今季累計 昨年同季 一昨年同季
出 高 一四、五三六、九六三、二〇六
米國紡績引取高 六八、九三三、七三三、
輸 出 高 七、五二二、〇六一、七、九三三
支 那 本 一、八〇〇、一、八〇〇
イギリス 一、〇〇〇、二、〇〇〇
ドイツ 二、〇〇〇、二、〇〇〇
ニューヨーク在荷 一、〇〇〇、二、〇〇〇
アメリカ在荷 一、〇〇〇、二、〇〇〇
世界米棉引取高 一四、五三六、九六三、二〇六
△最近數週統計

○ポール・ウイヴル 發生状態報告

ワシントン 七月二日(月)

米棉産地にある農務省所管の試験所十五ヶ所より本省に達したる報告によると六月一日より六月十五日に至る期間に於ける害蟲ポール・ウイヴルの發生は全然終熄したか或は殆ど終熄したものと看做してよい程激減したと。

○ニューオルリンズ 棉花取引單位二種採用

ニューオルリンズ 七月二日(月)

ニューオルリンズ棉花取引所は

眞に賣買單位を百俵より五十俵に減少せんとする提案を承認したが今回これを變更して百俵建及び五十俵建を併用の事とし近日これを實行する事となつた。

○六月中の棉花引取高

リヴァプール 七月二日(月)

六月中のイギリス紡績棉花引取高は左の如くである。(單位千俵)
今季累計 昨年同季 一昨年同季
アメリカ棉 一五、一〇〇、一、九三三、二〇六
エチプト棉 一、〇〇〇、二、〇〇〇
インド棉 一、〇〇〇、二、〇〇〇
合 計 一七、一〇〇、二、九三三、二〇六

英國綿糸布市況

マンチエスター 七月四日(水)

△綿糸 商内は極めて少量であつた。綿糸の相場は左の通りである。
二〇〇手 一六片一七片一七片一八片
一七片一八片一八片一十九片
一十九片一十九片一十九片
六〇〇手(エチプト棉) 三片一四片
マンチエスター 七月七日(土)

英國棉花市況

リヴァプール 七月七日(土)

今週のリヴァプール棉花市場に於ては現物の取引は少い。一方定期市場は初め下落したが、その後米棉産地の天候又復悪化の報さポール・ウイヴル被害懸念を移して氣配強含みとなつた。尤も取引は少い。これは九日(月)に發表さ

つた。インド筋の引合ひは良好である。金巾に對する同筋の指値は幾分高くなつたがそれでも尙ほマンチエスターの賣り値より下である。支那の前途は有望らしいが今迄の所では大して買物も現はれてゐない。

○染色工爭議解決

マンチエスター 七月二日(月)

四月下旬以來係争中であつたイギリス染色仕上工の爭議は六月廿三日染色仕上關係の労働組合と傭主側との協定成り大體解決したが獨り全國織物職工組合のみは頑強なる態度を持し所屬職工約五千人は十六日以來罷業してゐた。所が本日に至り右全國織物職工組合代表は曩に五組合代表と傭主側との間に成立したる協定條件を承認する事となつたので爭議は一先づ落着する事となつた。尙ほ右協定の條件は本日組合員に廻附される筈である。

○エチプト棉作柄

カイロ 七月五日(木)

エチプト政府の發表によると本年第二回(六月末調査)のエチプト新棉の作柄は左の通りで前回と變らない。

過去十五ヶ年 七月初棉花相場

Table with columns for Year (年度), Cotton Type (棉花), and Price (相場). Rows include years from 1914 to 1928.

埃及棉花統計

アレキサンドリヤ 七月七日(土)

Table with columns for Date (日期), Quantity (数量), and Price (價格). Rows include dates from July 5th to July 28th.

印度棉花市況

ボンベイ 七月七日(土)

今週のボンベイ棉花市場では先物の相場が昂騰した。これは(一)アメリカ高に伴ったこと(二)思惑買ひが出た結果である。尤も現物の相場は引弛み気味である。これはボンベイの在荷が多いこと紡績筋が買ひ控えてゐる爲めである。現物棉花殊にオムラに對する引合は若干増加したが實際の出来商内は極めて少い。極東筋はインド棉手持ち薄でこれが買ひ付けの必要に迫られてゐる徴候が見えるが輸出商は氣が向いた時だけ買はんといふが如き態度を見せてゐる。然し目下の高値ではこの買ひ付け方針は中々實行困難である。

モンスーンの経過は再び良好となりインド全体に潤雨を齎したから農家は先づ一安心の態である。而して棉花その他農産物の植付は至極順調に行はれてゐる。

孟買棉花統計

ボンベイ 七月七日(土)

△ボンベイ棉花取引所發表表(單位千俵)	
△入荷高	三、三六
△輸出高	三、三六
△在荷高	三、三六
△最近週統計	
入荷高	三、三六
輸出高	三、三六
在荷高	三、三六

上海紗布交易所

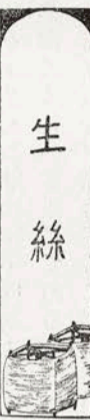
支那系のみで新規取引

華商紗布交易所は現在上場中の綿糸標準取引より日本人紡績製品を除外し純中國綿糸のみの別口取引開始を國民政府に認可申請中の所最近認可指令が到着したので来る七月一日より向ふ六ヶ月間この規定の下に定期取引を行ふ筈である。綿糸格付は標準品十六番手廿四牌子、十番手、廿番手各十六牌子、合計五十六牌子で、これが生産會社は當地の華商、英商の各紡績を首め蘇州、通州、天津に散在する華商紡績全部を網羅したもので日本人紡績は全部除外されてゐる。

米國生絲市況

ニューヨーク 七月五日(木)

横濱相場が落付かないので買手は警戒的態度をこつてゐる七月二日より實施された新販買條件、即ち生糸代金の支拂期限が九日より六十日に短縮された事は一般に好評を以て迎へられてゐる尤も一部輸入商中には得意先に對し舊條件で取引する事を承知してゐるものがあり又輸入商五軒は今尚ほ九十日拂を固執してゐる。然し有力筋では支拂期限の短縮は絹業全體に利益を與ふるものと信ぜられてゐる。廣東糸の需要はよく



生糸集散統計

ニューヨーク 七月五日(木)

アメリカ絹業協會發表表、本年六月中の生糸統計は左の如くである(單位俵)	
輸入高	一、〇〇〇
輸出高	一、〇〇〇
在荷高	一、〇〇〇

倫敦生絲相場

一付度建

月	相場
十一月	三、三六
十二月	三、三六
一月	三、三六
二月	三、三六
三月	三、三六
四月	三、三六
五月	三、三六
六月	三、三六

英國羊毛市況

七月六日(金)

アランドフオード 七月六日(金) △トップ 商内はほんの少量でそれら大部分當座必要品の手當に過ぎない、これは買手が七月十日から開始される第四回ロンドン羊毛競賣を待つてゐる爲めである。トップの相場は左の如くである。

六月中のアメリカ生糸集散統計

ニューヨーク 七月五日(木)

アメリカ絹業協會發表表、本年六月中の生糸統計は左の如くである(單位俵)	
輸入高	一、〇〇〇
輸出高	一、〇〇〇
在荷高	一、〇〇〇

英國油脂市況

ロンドン 七月七日(土)

△亞麻仁 市況は初め見直し氣配であつたがその後引弛んでゐる。尤も賣手の腰は強い。△亞麻仁油 幾分區々を呈してゐる。消費筋の引合ひはぼつぼつである。

コートルツ社特別配當

七月六日(金)

コートルツ社人絹會社は今回一ポンド株一株に付一シル(但し課税なし)の特別配當を行ふ事になつた。

紐育植物油相場

ニューヨーク 七月五日(木)

大豆油	二、二〇
菜種油	一、九〇
亞麻仁油	一、八〇
椰子油	一、七〇

油脂

マンチエスター 七月二日(月)

マンチエスター商業會議所の會報によれば本年五月中にイギリスより輸出した人絹糸交織品は昨年五月に比べ六百八十八萬六千平方ヤードが多い。更に一月以降五

小麥



米國小麥市況

ニューヨーク 七月三日(火)

▲昂騰 先頃來低落歩調を辿つてゐたシカゴ小麥相場は六月三十日以來上向き氣勢に轉じ、昨二日の如きも各限八分ノ三乃至八分ノ五セント方續騰した。これは次の原因により一般的の買物が現はれたためである。

一、海外市況が意外に強硬を傳へた事。

二、ヨーロッパ及びアルゼンチン市場でロシア筋が盛に買付けてゐる事。

三、南ダコタ州はブラツクラスト病菌により被害を蒙るべしとの民間豫想が出た事。

四、南西部産地の一部に雨が多過ぎた事。

五、冬小麥産地全體に亘つて雷雨あるべしとの豫想が出た事。

六、政府發表によるゴボーランド小麥は冬期の天候不順のため立枯れ九分一厘に上る事。

然しその後相場は左の原因により小反落を見せた。

一、冬小麥出廻りが盛になつた事

二、利喰賣りが現はれた事。

▲ロシアの小麥買付

シカゴ 七月七日(土)

今週のシカゴ小麥相場は初め騰つた。これは次の原因による。

一、ロシアが合計一千万ブツセルといふ多額の小麥(主として海上輸送中のもの)を買つたとの報ある事。

二、南西部産地に降雨あり又カナダ産地の一部に雨が多過ぎた事

三、ヨーロッパ市場が強硬な事。尤もその後左の軟材料に靡いて反落した。

一、冬小麥産地の天候が好晴に赴きつゝある事。

二、刈り入れが増加して來た事。

一、繋ぎ賣りが多い事。

一、冬小麥の入荷が多量に上つてゐる事。

○對露小麥輸送の備船契約

ロツテルダム 七月六日(金)

今回ロツテルダムで船船十隻の備船契約が成立した。右はロシア向小麥五萬トンを運送する爲めにレンングラード及び黒海諸港揚げてある。

英國小麥市況

リヴァプール 七月七日(土)

今週のリヴァプール小麥市況は鈍狀で相場も下押し氣味である。

上海穀相場

現物、一擔建	
七月二日(日)	賣手 二兩一匁八
七月三日(月)	買手 二兩一匁七
七月四日(火)	買手 二兩一匁八
七月五日(水)	買手 二兩一匁八
七月六日(木)	買手 二兩一匁八
七月七日(金)	買手 二兩一匁八
七月八日(土)	買手 二兩一匁八

外國米相場

ラングーン 七月四日(水)	
△ラングーン米(S.O. 品一擔建)	二兩一匁八
△F.O.B. 六月積	二兩一匁八
△F.O.B. 七月積	二兩一匁八
△對日爲替(電信銀行賣百圓に付)	二六ルーペー

砂糖

米國砂糖市況

△粗糖 相場は初め引弛み氣味で

あつたので精製糖會社は買氣を見せた。然し其の後旋りこなつた。これはキューバの手持筋が安値賣り溢りの態度を見せた爲めである。今や砂糖は大量消費のシーズンに入つたので市場には樂觀人氣が漲つてゐる。一方今後出廻るべき砂糖は充分ある模様であるが市場の前途はキューバ手持筋の出方一つで決まると言つて好い。加之屬領産無稅糖が漸次影をひそめつゝある折柄としてキューバ筋の態度如何は益々大きな材料となつて來た。更に又小賣商の手持砂糖が比較的品薄を告げてゐる點より見ても多數の當業者は近く再び活況を呈するものと見越してゐる。キューバ新糖の形勢に關しては何等公式の發表を聞かないが新糖の生産制限は行はれないだらうと云ふ意見が所々に行はれてゐる。今週の取引出來高はヒロツピン糖一萬四千袋、ポルトリコ糖六千袋、キューバ糖二萬五千袋、合計四萬五千袋であつた。

△精製糖 順調な天氣が續けば買氣は再び擡頭するものと豫期される。精製糖の會社賣り値は一封度に付五セント九〇である。前週は五セント八〇であつた。

英國砂糖市況

ロンドン 七月七日(土)

今週のロンドン砂糖市況は概して氣乗薄である。

△粗糖 ほんの僅かばかり取引が出來たのみである。相場も大して動かなかつた。

△精製糖 イギリス内地精製糖の取引が可成り出來た。四月末粗糖の輸入税引下げ以來市場では内地精製糖の商内が盛んとなり今では殆ど取引の全部を占める勢ひを示して居る。イギリスの精製糖會社は今度賣値を三ペンス方引下げた。

△定期市場 閑散で、相場もニューヨークに靡いて軟調となつた。

ジャワ産糖民衆豫想

ロンドン 七月七日(土)

一九二八年のジャワ糖生産高に就ては當地民間豫想は區々で一定しないが大體二百九十萬トン乃至三百萬トンと見積つて居る。

○ジャワ糖賣値引下げ

スラバヤ 七月二日(月)

トラストは白双の賣り値を一五盾より一四盾に引下げた。

六月迄ジャワ糖賣約高

スラバヤ 七月二日(月)

トラストが二八年糖賣出以來六月末迄に賣約した數量は左の如くである。

(單位トン、一トンは一、〇一六キログラム)

白双	六、四〇〇
中双	三、九〇〇
黄双	三、九〇〇
計	一、四二、〇〇〇

ジャワ産糖豫想

スラバヤ 七月六日(金)

ジャワ・トラストは六月末調査の加盟製糖工場の一、九二八年度生産豫想を左の通り發表した。(單位トン、一トンは一、〇一六キログラム)

日	三、五〇〇
支那	一、四〇〇
歐洲	三、四〇〇
印度	四、六〇〇
計	一、三、〇〇〇

玖馬砂糖統計

ニューヨーク 七月六日(金)

▲ウイレット・グレー商會六月三十日調査

△新糖	一、〇七、〇〇〇噸
△作業中工場	一、〇七、〇〇〇噸
△生産	一、〇七、〇〇〇噸
△キューバ消費高	七、七〇〇噸
△輸出港入荷高	三、〇〇〇噸
△輸出	一、八六、〇〇〇噸
△製糖工場在荷	九、九〇〇噸
△鐵道輸送中	一、〇一、〇〇〇噸

護謨



英國護謨市況

ロンドン 七月七日(土)

今週のロンドン・ゴム市場に於ては主として七月限に對し小口の手仕舞賣りが散發した。然し纏つた賣物は出なかつた。相場が小弛んだのは賣物嵩みによるよりも寧ろ人氣の沮喪によるものである。六日(金)になつて市場は手堅くなつたが商内出來高は依然として多くない。但し現物並びに格外品は例外でこれ等に對する需要は引續き良好である。

倫敦ゴム統計

ロンドン 七月二日(月)

△ロンドンゴム協會發表(單位トン)

前週	一、六〇〇
同月	一、六〇〇
同季	一、六〇〇
同半年	一、六〇〇
同一年	一、六〇〇

世界ゴム消費高及生産高

ロンドン 七月六日(金)

シンクレア商會(Synkring Syndicate)は一九二八年度の世界ゴム消費高並に生産高の改正豫想を左の如く發表した。

消費	三、〇〇〇トン
生産	三、〇〇〇トン

新嘉坡護謨賣成績

シンガポール 七月五日(木)

△賣出高 三、七〇〇噸

△賣上高 三、七〇〇噸

△競賣相場最高値、一封度に付 三、七〇〇噸

△クレア(グッド・ベール) 三、七〇〇噸

△シート(グッド・ベール) 三、七〇〇噸

△テイ・リッド・スモーク 三、七〇〇噸

昭和三年七月一日—七日發售

海峽植民地のゴム課税引下

海峽植民地立法議會は本日左の如き決議案を通過した。

一、ゴム栽培地課税法 (Rubber Lands Assessment Ordinance) により賦課すべき税率をゴム一

封度に付一セントと定める事。而してその効力は本年五月一日

に遡及せしむる事。

一、最低輸出税を七月一日より一

封度に付一セントと定める事。 (備考) 右電報中ゴム栽培地課税法といふのは如何なるものか詳かでないが政府がゴム

輸出税を課すべく考慮中である。但しこのゴム課税法と電報中にあるゴム栽培地課税法との間に何等か関係があるか或は別個のものであるかは判明しない。

六月中のマレイ・ゴム輸出入高

Table with columns for month, year-to-date, and year-to-date comparison for rubber exports and imports in Malaya.

世界主要港石炭相場

Large table listing coal prices for various ports including Lisbon, Gibralter, Marseilles, etc., with columns for port name, coal type, and price.

肥料

米國肥料市況 ニューヨーク 七月五日(木)

今週のニューヨーク輸出硫安市況は引込んでゐる。輸出向け需要は少く一方供給は増加しつゝある

最近のロンドン海運市場に於ては可成りの取引が出来た。相場は大體堅りである。

○アメリカ船舶院 所有船五隻拂下

排日運動に對し 日本側結束す

Table showing shipping schedules and market status for various routes like London, Bombay, etc.

○上海支那商人の國貨提倡運動

排日運動永續に鑑み上海日本側各商業團體はこれが對策及びその

四日迄を國貨提倡週間と定め國貨の宣傳販賣をなさんと計畫してゐるが、昨日代表會議にて大体左

の如き問題が決議された。一、支那人工場及び商店の目錄を

△輸出内譯(單位トン) 昨六月 三、三二 昨七月 三、三二

△ニューヨーク肥料相場 七月三日(火) 正味積出斤量、二弗五仙

○上海支那商人の國貨提倡運動 上海 七月三日(火)

排日運動に對し 日本側結束す 上海 七月五日(木)

訂正 前々號第一頁掲載第一表手數料中新品自動車九〇%とあるは一〇%、新品自動車合計一〇%とあるは一〇%の誤りに付訂正す。

本誌定價一部金一圓(半々年)廿六週分郵税共金貳拾圓

發行所 大阪市東區北濱五丁目十二番地

新聞聯合社大阪支社

電話本局二二〇〇番三三四〇番 振替貯金口座大阪六八〇〇番

編輯發行兼印刷人

東川嘉一

國際經濟週報總索引目錄

昭和三年上半年期分
自第九卷第一號
至第九卷第二六號

凡例

一、本索引目錄は國際經濟週報第九卷第一號より第二六號迄(昭和三年一月一日—六月三十日發信)の總括目次である。

二、内容は次の順序に大別す。

(イ) 政治 (ロ) 經濟 (ハ) 市況 (ニ) 統計 (ホ) 相場

一、索引文句と週報當該記事の標題又は小見出文句とは必ずしも一致せず。

一、頁数は半年の通し頁数である。

政治

- △アメリカ
 - 商船法案 (100,100,100,100,100,100,100,100,100,100)
 - 關稅低減案撤消
 - フランス起債禁止解除
 - 船舶豫算増額
 - ロンヤ公債發行反對
 - 輸入トラスト許可法案 (100,100,100,100,100,100,100,100,100,100)
 - 政府棉花豫想禁止案 (100,100,100,100,100,100,100,100,100,100)
 - 農村救済法案 (100,100,100,100,100,100,100,100,100,100)
 - ユーゴー戰債整理
 - ミシシッピー治水法案 (100,100,100,100,100,100,100,100,100,100)
 - 減稅案
- △イギリス
 - 制限法調査命令
 - 同命令漏洩問題
 - ゴム法案通過
 - 輸出制限撤廢

經濟

- 消費合理化
 - 節約のデレンマ
 - 産業界苦悶と消費合理化
 - セリクマン月賦販賣研究
 - 消費クレヂット
 - 月賦と消費促進
 - 月賦手形割引
 - アメリカの月賦販賣
- 國際諸會議
 - キユーバ對歐砂糖會議
 - ドイツで海運會議
 - 國際絹業協會總會
 - 金融國際會議
 - 亞鉛生産者會議
 - 國際聯盟の糖業不振對策
 - 入時間労働條約修正案
 - 紡織職工大會
 - 國際船舶會議

- △其他歐洲
 - ドイツ政府剩餘金
 - ロシア豫算案可決
 - ユーゴー對米戰債整理
- △フランス
 - 二七年政府收入額
 - フラン貨安定問題 (100,100,100,100,100,100,100,100,100,100)
 - 財政政策信託
 - 對ルーマニア戰債協定
 - 對英債務支拂
- △イギリス
 - 準備銀行法案
 - 排英運動
 - 財政狀態と信用
 - 豫算案通過
- 支那
 - 過渡期實施決定
 - 北滿の財政整理難
 - 北京物價編訂會議
 - 青島不當稅納付拒絕
 - 出廠稅計畫
- △其他
 - セイロンのゴム制限
 - 即時撤廢勸告の決議 (100,100,100,100,100,100,100,100,100,100)

對外事項

- 二七年外債引受高
- フラン送
- フランス起債禁止解除
- 米白商案無電開通
- イギリスのゴム制限非難
- 歐洲化工カルテル對策討議
- ロンヤの金送致問題
- 對外貿易と日本の地位
- イタリーへ金塊現送
- ドイツ向け金積出
- 海外投資額
- 對英金積出

- △其他全般
 - 國際投資トラスト計畫
 - スチール會社年報發表
 - ヴィスコス社人絹増産
 - スチール社カナダ工場
 - ナショナル・センター銀行増資
 - 英米金融會社創立
 - ユー・エス・ゴム無配
 - ゼネラル・モーターズ業績
 - ユニオン煙草會社株式分配
 - ユニオン取引所使用人数
 - アノコング銅山會社増配
 - ニユーヨーク金物
 - 取引所廢止と新設

金融

- 國際投資トラスト計畫
- ロンヤ公債發行反對
- 資金的世界的滲透
- 株式思惑資金出所
- 金流出と金融市場
- 俸給生活者に無擔保貸付

- △其他全般
 - 國際投資トラスト計畫
 - スチール會社年報發表
 - ヴィスコス社人絹増産
 - スチール社カナダ工場
 - ナショナル・センター銀行増資
 - 英米金融會社創立
 - ユー・エス・ゴム無配
 - ゼネラル・モーターズ業績
 - ユニオン煙草會社株式分配
 - ユニオン取引所使用人数
 - アノコング銅山會社増配
 - ニユーヨーク金物
 - 取引所廢止と新設

船舶

- 制限法問題論議
- 再製ゴム使用増加
- 制限撤廢と製品前途
- 研究所設立
- 耐久力増加方法發見
- 鋼鐵輸出會社創立
- 金物取引所廢止と新設

- △其他全般
 - 國際投資トラスト計畫
 - スチール會社年報發表
 - ヴィスコス社人絹増産
 - スチール社カナダ工場
 - ナショナル・センター銀行増資
 - 英米金融會社創立
 - ユー・エス・ゴム無配
 - ゼネラル・モーターズ業績
 - ユニオン煙草會社株式分配
 - ユニオン取引所使用人数
 - アノコング銅山會社増配
 - ニユーヨーク金物
 - 取引所廢止と新設

カナダ及墨國

- カナダ製鋼會社買取
- 同製鋼會社の經營引受
- メキシコ銀山の労働爭議
- カナダの夏季時刻實施

- △其他全般
 - 國際投資トラスト計畫
 - スチール會社年報發表
 - ヴィスコス社人絹増産
 - スチール社カナダ工場
 - ナショナル・センター銀行増資
 - 英米金融會社創立
 - ユー・エス・ゴム無配
 - ゼネラル・モーターズ業績
 - ユニオン煙草會社株式分配
 - ユニオン取引所使用人数
 - アノコング銅山會社増配
 - ニユーヨーク金物
 - 取引所廢止と新設

イギリス

- 新半の經濟界觀測
- 勞資協調會議閉會
- 商工業界前途觀
- 皇太子の財界前途觀
- 二七年國際收支額
- 帝國內閣稅障壁撤廢必要
- 基礎産業と地方稅過重
- ロンヤより金塊輸送
- 對支貿易の進展
- 炭坑閉鎖増加
- 金輸入
- 紙幣の統一
- 産業の重心移動
- 海外投資額
- 商務大臣の産業形勢觀

- △其他全般
 - 國際投資トラスト計畫
 - スチール會社年報發表
 - ヴィスコス社人絹増産
 - スチール社カナダ工場
 - ナショナル・センター銀行増資
 - 英米金融會社創立
 - ユー・エス・ゴム無配
 - ゼネラル・モーターズ業績
 - ユニオン煙草會社株式分配
 - ユニオン取引所使用人数
 - アノコング銅山會社増配
 - ニユーヨーク金物
 - 取引所廢止と新設

中米及南米

- ハリーの金本位復歸準備
- フオード氏經營計畫地
- アラセンチン波止場罷業
- パナマ通航時間延長勸告

- △其他全般
 - 國際投資トラスト計畫
 - スチール會社年報發表
 - ヴィスコス社人絹増産
 - スチール社カナダ工場
 - ナショナル・センター銀行増資
 - 英米金融會社創立
 - ユー・エス・ゴム無配
 - ゼネラル・モーターズ業績
 - ユニオン煙草會社株式分配
 - ユニオン取引所使用人数
 - アノコング銅山會社増配
 - ニユーヨーク金物
 - 取引所廢止と新設

經濟

イギリス (前頁より)

紡績及紡績事業

工場の人混みは無害 七頁
賃銀引下及時間延長問題 六、七頁
紡績協同の新方策 七頁
資産評価切下を説く 七頁
紡績協同の配當 七頁
ランカシア紡績の不振 七、八頁
百工場合同計画 七、八頁
オルダム紡績夜業計画 七頁
協定短復活問題 六、七、八頁
アクエダクト紡績時間延長 六、七頁
合同と株式保有會社 七頁
紡績賣却問題 七頁
合同による製品生産費節約 七頁
職工賃銀問題 七、八頁
J.P. コーツ社決算 七、八頁
細糸紡績及燃糸會社決算 七、八頁
紡績の欠損額 七、八頁

綿業改善

綿業改善 一、二、三、四、五、六、七、八、九、一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇

綿糸布 (其他)

對支輸出減少 一、二、三、四、五、六、七、八、九、一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇

コム制限法

植民次官マレイ調査 五九、六〇
制限法調査命令 六〇、六一

栽培業者組合の助力

議會に於ける問答 六〇、六一
制限法變更は慎重考慮 六〇、六一
栽培業者組合の聲明 六〇、六一
値段を外國と交渉せよ 六〇、六一
制限法變更と對米交渉 六〇、六一
調査報告提出期 六〇、六一
政府の方針發表期 六〇、六一
制限撤廢 六〇、六一
投資家の損害 六〇、六一
ステアソン法内容 六〇、六一
制限撤廢の経緯 六〇、六一
ダンロップ社長の批評 六〇、六一
政府及法制審議會の協議 六〇、六一
植民相の聲明 六〇、六一
制限法を惜む 六〇、六一
調査報告公表不能 六〇、六一

コム (其他)

輸出許可率 二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇

船

カルチヤス號火災 四〇
海運界前途の燃料問題 四〇
埠頭税引下 四〇
ビーオー汽船配當率 四〇
キルサント卿濠洲官船競落 四〇
船體保險料引上 四〇
六萬トン巨船建造計畫 四〇

フランス

英獨石炭提携提案 四〇
英米音器會社合同 四〇
砂糖輸入税一、二、三、四、五、六、七、八、九、一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇

貨幣制度

通貨安定と財界回復 二
金本位復舊準備 二
金輸入税撤廢 二

アメリカより金輸入

資本輸出解禁 一六
フラン貨安定問題 一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇

ドイツ

鋼鐵トラスト職工優遇 六
製鐵爭議 六
金屬職工罷業 六
織維工業 六
染料トラスト人絹工場擴張 六
人絹會社の業績 六
合同グラントト社發展 六

其他

經濟界の氣勢 六
染料トラスト社債發行 六
豆粕より食糧粉木製造 六
ヘヴラン號機故障 六
英獨石炭提携案 六
産業界と重税の影響 六
染料トラスト業績 六
滿洲大豆の輸入 六

オランダ

コム會社の合同 六
コム栽培業者會議 六
コム業者英米訪問 六
コム産限の必要 六
蘭英コム協定期間 六、七、八、九、一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇

全ヨーロッパ

米白商業無電開通 三
ユーゴスラビヤ金本位復舊 三
ユーゴスラビヤ金本位復舊 三
ノールウエー金本位復舊 三
ベルギーの夏季時刻實施 三
ギリシャの通貨安定 三

アフリカ

ウガンダ鐵道の延長 八
東阿に於ける日本綿布評判 一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇

綿業

ボンベイ (一、二、三、四、五、六、七、八、九、一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇)

セイロン

(コム制限法問題) 引締め力説 六
撤廢期應測 六
栽培業者協會の答申中決議 六
即時撤廢勸告決議の動議 六
外國の生産増加を抑制せよ 六
商業會議所の撤廢要請 六
コム園主協會の決議 六
制限撤廢の影響 六
輸出税引下問題 六
輸出許可率増加要求せず 六

マレイ

(コム制限法問題) 支那人は繼續主張 六
審議會調査終了豫想 六
支那人商議の決議 六
栽培協會の廢止反對 六
ペナン會社の決議 六
アジア栽培業者決議 六
クアラランブル商議決議 六
日本人栽培業者の決議 六
栽培業者聯合協議會決議 六
中央諮問會の決議 六
農業組合の決議 六
コム商業會議所決議 六
輸出制限撤廢 六
制限撤廢の経緯 六
植民次官の演説 六
輸出許可率變更方要請 六
栽培業者協會々長演説 六

支那

商業會議所のコム問題意見 一〇〇頁
マラッカ支那人コム決議 一〇〇頁
中央諮問會の決議 一〇〇頁
コム制限撤廢聲明の影響 一〇〇頁
同上新聞紙論調 一〇〇頁
コム業者の去就如何 一〇〇頁
在留支那人の排日 一〇〇頁
錫鑛山閉鎖 一〇〇頁

上海

工會解散を請願 六
招商局汽船運航中止 六
罷業禁止令布告 六
輸出入印紙稅賦課 六
招商局渡船問題 六
時局と經濟界 六
排日運動 六
紗布交易所増徴徴收 六
砂糖荷受拒否 六
日本石炭不買決議 六
紗布交易所新規買付停止 六
日本棉花綉糸打收事件 六
染織布工場操業難 六
製糸工人罷業 六

滿洲

奉天要路閉鎖 六
大洋票の市價維持策 六
新銀券發行計畫 六
東支鐵道收支を大 六
洋建に變更の命令 六
財政難と借款計畫 六
奉天要路閉鎖 六
大豆の積出 六
奉天排日運動 六
奉天排日運動 六
大豆の對歐輸出増加趨勢 六
下等大豆の輸出に成功 六

日本

滿鐵債交還延期 三、四頁
アメリカの對日信用 三、四頁
アメリカ貿易に於ける地位 三、四頁
外債交渉 三、四頁

其他

東京市佛債訴訟事件 四、五頁
香港に於ける綿布の競争 四、五頁
濠洲で羊毛買付盛ん 四、五頁
鈴木ロンドン支店清算命令 四、五頁
東阿に於ける綿布評判 一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇

世界

ドル價と金價・物價 三
アメリカ資金の滲透 三
各國の金本位復舊と國際信用 三
産業の國際協同時代 三
金本位制の産業影響 三
八時間労働條約改正案 三
砂糖需給大勢 三
海運業の現勢 三
海運界前途の燃料問題 三
人絹需給關係 三
錫鑛給付問題 三
産限撤廢とコム需給變化 三
二七・二八年棉花總決算 三
鐵鋼生産高の世界的減少 三
棉種別棉花消費高 三
再製コム使用増加 三
石油の増産 三
綿業統計發表 三
國際聯盟の糖業不振對策 三

海峽植民地

コム工場の火災 六

一般

準備銀行法案 三、四、五、六
排英示威運動 三、四、五、六
政府の銀塊拂下 三、四、五、六
産業界の不安 三、四、五、六
モンズン到来 三、四、五、六

イタリー

外資借入制限 六
經濟的發展 六
國債減少と正貨準備 六

市況

株式市況

ニユーヨーク

株式市況

砂糖株騰落

市場活況

コム株騰落

思惑資金の出所

切符賣がラヂオ株で大儲け

アナコング銅株騰貴

イギリス公債上場

ユー・エス・コム株暴落

會員権新高値

飛行機株の暴騰

市場閉鎖時線上

取引所使用人数

出来高新記録

チックカー遅延新記録

ロンドン

株式及証券市況

コートールド人絹株騰貴

電信株暴騰

一般

ロンドン金融市況

ニユーヨーク同

金利

フランス銀行利下

アメリカ準備銀行利上

シカゴ(三、五三)、リッチモンド

(三、六二)、サンフランシスコ(四

(二、二三)、ミネアポリス(五、二二)

ダラス(五、一七)、ボストン(五、

一五)、アトランタ(五、一〇)、カ

ンサスシチー(五、三三)、ヒラデ

ルヒヤ(五、二九)、セントルイス

(七、五三)、クリーヴランド(八、

(三、〇〇)

ニユーヨーク準備銀行利上(四、三

オーストリヤ国立銀行利下

ノールウェー銀行

イタリー銀行利下

公債

株式市況

スエーデン銀行利下

インド帝國銀行利下

ベルギー銀行利下

アメリカ新大藏省證券發行

イギリス同上賣出

ギリシヤの外債發行

ユーゴスラヴィヤ債成立

ヴェニスアイルズ市債

ノールウェー起債

コロンビヤ起債

デンマーク外債

イギリス四分利債再賣出

コペンハーゲン市債

フランス借換公債

ベルリン市債

社債

ドイツ鐵道會社内債

日本電力外債發行

東電外債發行

為替市況

ロンドン為替市況

ニユーヨーク同

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

奉天票騰落

棉花市況

米

錫は將來金銀の如く昂る

アメリカ電銅昇騰事情

鐵相場漸騰事情

標準錫下落事情

ニユーヨーク市況

農務省の大勢觀

テキサスの害蟲發生

産地の天候と害蟲

新棉種付状況

ニユーオリオン取引單位

中部産地の出水

インド棉

ボンベイ市況

ボンベイの棉花火事

モンスーン到来

其他

リヴァプール市況

ロシヤのエアプト棉買付

世界棉花消費高

世界紡績棉花手持高

エアプト棉害蟲ロカスト

綿絲布市況

マンチエスター綿絲布市況

ボンベイ綿絲布市況

アメリカ綿絲布市況

ランカシア綿絲布市況

上海綿絲布市況

上海交易所特別増徴徴收

上海新規定停止

上海綿絲相場急落

生絲市況

ニユーヨーク生糸市況

人絹市況

絹織物市況

同生糸取引所設立問題

人絹供給關係

標準品の日米協定

羊毛市況

アラッドフォードのトップ市況

同毛糸及毛織物市況

シドニー羊毛織物成績

ロンドン羊毛織物市況

油脂市況

小麥市況

ロンドン油脂市況

大豆油、亞麻仁油

大豆油、滿洲大豆

菜種市況

大連別格大豆取引規定

北滿特産物浦羅向出廻増加

シカゴ小麥市況

リヴァプール同

アメリカ農務省の天勢觀

アメリカの米産と輸出

ロシヤの穀類作柄

砂糖市況

ニユーヨーク砂糖市況

ロンドン同

キユーバ輸出糖賣約

アメリカ農務省大勢觀

上海砂糖荷受拒絶

ゴム市況

ロンドン・ゴム市況

ニユーヨーク同

シンガポール・ゴム競賣成績

同ゴム市況

ゴム輸出許可率措置

イギリス政府の制限

法調査發令の影響

一九三〇年に暴落と豫言

ゴム市場の混亂

肥料市況

ニユーヨーク硫酸市況(隔週)

ロンドン硫酸市況

ドイツ硫酸市況

海運市況

ロンドン海運市況

ボリチツク

日本船員罷業とロンドン市場

統計

一般輸出入

アメリカ

同

同

同

同

物價指數

株式及債券

イギリス

同二七年輸出入額

インド

同二七年輸出入額

フランス

同二七年輸出入額

ドイツ

同二七年輸出入額

上海

同二七年輸出入額

日英米

日銀調

イギリス

(ミスト)

イギリス

(生活費)

アメリカ

(ストリート)

アメリカ

(労働者)

フランス

ドイツ

インド

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

金銀塊

其他

海外投資額

イギリス

同二七年輸出入額

インド

同二七年輸出入額

フランス

同二七年輸出入額

ドイツ

同二七年輸出入額

上海

同二七年輸出入額

日英米

日銀調

イギリス

(ミスト)

イギリス

(生活費)

アメリカ

(ストリート)

アメリカ

(労働者)

フランス

ドイツ

インド

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

金

其他

鋼塊及鐵

鐵生産高

精銅集計

精銅別

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

其他

其他

鋼塊及鐵

鐵生産高

精銅集計

精銅別

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

輸出高

對日鐵類

統計 (前頁より)

綿絲布

Table with columns for month (十二月, 一月, 二月, 三月, 四月, 五月) and values for various cotton textile categories like 紡績機織, 運轉機織, etc.

イギリス

Table showing economic indicators for the UK, including 綿糸布, 對日紡績, 對支綿絲布輸出, etc.

その他

Table with various international economic data points under the 'その他' category.

アメリカ

Table showing US economic data, including 月別集計, 輸入高, 輸出高, etc.

イギリス其他

Table with additional UK and international economic data.

羊毛

Table showing wool market data, including 對日毛織, 物輸出高, etc.

油脂

Table showing oil and fat market data, including 大豆, 菜種油, etc.

小麥

Table showing wheat market data, including 小麥取引出來高, 冬麥, etc.

カナダ

Table showing Canadian economic data, including 最終豫想, 政府豫想發表日, etc.

アルゼンチン

Table showing Argentine economic data, including 小麥豫想, 輸出餘力, etc.

その他

Table with various international economic data points.

砂糖

Table showing sugar market data, including 砂糖, 糖, etc.

砂

Table showing sand market data, including 砂, etc.

キューバ

Table showing Cuban economic data, including 砂糖, etc.

その他

Table with various international economic data points.

ヨロツパ

Table showing European market data, including 主要國, 消費高, etc.

その他

Table with various international economic data points.

肥料

Table showing fertilizer market data, including 大豆, etc.

船舶

Table showing shipping data, including 建造中トシ数, 就航中トシ数, etc.

雑項

Table with various international economic data points.

その他

Table with various international economic data points.

株式相場

Table showing stock market data for various companies like 大東洋, etc.

金利

Table showing interest rates for various banks and currencies.

公債及社債

Table showing government and corporate bond data for various countries.

為替相場

Table showing exchange rates for various currencies.

為替・金銀塊

Table showing gold and silver market data.

金

Table showing gold market data.

銀

Table showing silver market data.

金銀塊相場

Table showing gold and silver block market data.

金物

Table showing gold and silver articles market data.

ニユーヨーク

Table showing New York market data.

シカゴ

Table showing Chicago market data.

シカゴ小麥相場

Table showing Chicago wheat market data.

シカゴ大豆相場

Table showing Chicago soybean market data.

シカゴ菜種油相場

Table showing Chicago rapeseed oil market data.

油脂及油種

Table showing oil and fat market data.

小麥及穀類

Table showing wheat and grain market data.

砂糖

Table showing sugar market data.

砂

Table showing sand market data.

肥料

Table showing fertilizer market data.

運賃其他

Table showing freight and other market data.

發行所 大阪市東區北濱五丁目十二番地 新聞聯合社大阪支社 編輯發行兼印刷人 東川嘉